

2022（令和4）年度

特定非営利活動法人

ピアソン会総会議案書

（第20回／通算24回）

日 時：2022年5月28日（土）午後4時30分より

会 場：ピアソン記念館内

北見市幸町7丁目4番28号（電話0157-31-1215）

1 開会のことば

理事長挨拶 特定非営利活動法人ピアソン会 理事長 福井 洋之

2 議長選出 (玉置 義弘) 小川清人

3 議事録署名人選出 (神田綾子 伊藤悟)

4 委任状の精査 総会の成立確認

5 審議事項

第1号議案

2021 年度活動報告 (1) 事務局報告

(2) 事業報告

2021 年度会計報告 (1) 一般会計決算報告

(2) 監査報告

第2号議案

2022 年度事業計画 (案)

2022 年度会計予算 (案)

報 告

役員の継続について

6 協議事項及び報告事項

7 議長退任

8 閉会のことば

4、審議事項

第1号議案

2021年度活動報告

(1) 事務局報告

ア 会員数 (2022.3.31 現在)	運営会員	18名	(前年度 18名)
	賛助会員	28名	(" 27名)
	団体会員	9団体	(" 9団体)
	合計	55名・団体	(" 54名・団体)

イ 2021年度役員

顧問 水津仁郎、吉田邦子、グラハム・ハード

理事長 福井洋之

副理事長 中山一夫

理事 伊藤悟 (兼事務局長)、河田準子 (兼事務局次長)、玉置義弘、神田綾子、森下一彦、

監査 森下真裕美、小林清美、

ウ 総会・理事会の実施状況

総会 2021 (令和3) 年 5月29日 (土) ピアソン記念館内 (書面評決方式による)
定例理事会の開催

- ・第1回 5/31 報告事項 ①管理業務報告 (臨時休館の情報)、②前回理事会の議事記録報告、③開館50周年記念誌編集の報告、④嶋田言一氏からの「阿寒」の寄贈送付、⑤道新文化教室について (7月26日月曜日) に延期・最終打ち合わせの実施、⑥ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク (6月12日) 延期、⑦その他 (第98号ピアソン便りの発行、)。

議案事項 ①理事長の互選について、(定款)

理事長 吉田邦子は任期満了につき辞任し顧問へ

新理事長 副理事長の福井洋之が就任

新副理事長 中山一夫理事が就任

※理事及び監事は総会による選任を得た

事務局長については総会で信任後新理事長より任免、伊藤悟理事が任免される。

事務局員は新理事長により任免、河田理事が任免される。

- ②法務局への役員変更の届出 (6月中旬まで) をする。

- ③その他 (各種年次報告の提出、北見市・北海道)

・開館50周年の記念行事について。記念誌の発行を決める・

・次回の理事会について (7月6日火曜日) ・その他

・ピアソン便り第99号の発行

- ・第2回 6/29 報告事項 ①管理業務報告 (臨時休館の情報)、②前回理事会の議事記録報告、③開館50周年記念誌編集の報告、配布一覧について、送付状について。④嶋田言一氏からのデザイン「風呂敷」の送付報告、⑤ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク総会、全国大会の中止。⑥その他 (法務局の申請終了)

- #### 議案事項
- ①オホーツク総合振興局提出書類の完了。
 - ②北海道遺産への助成金の申請について、
 - ③100年記念記念植樹の銘板について、
 - ④各種自主事業について、
 - ⑤ピアソン便り100号 (10月) 以降、縮刷版の発行?

- ⑥その他（ピアソン便りの発行・） ・開館 50 周年の記念行事について？
 - ・ 次回の理事会について（8月3日火曜日）・その他
 - ・ピアソン便り第99号の発行 ・その他

・ 第 3 回 8 / 3 **コロナ感染予防のためピアソン記念館の臨時休館のため理事会を中止とする。**

・ 第 4 回 9 / 7 **コロナ感染予防のためピアソン記念館の臨時休館のため理事会を中止とする。**

- ・ 第 5 回 10 / 5 **報告事項** ①管理業務報告（臨時休館の情報）、 ②前回理事会の議事記録報告、
 ③ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク総会情報。
 ④「広報きたみ」記事情報。
 ⑤会報「ピアソン便り第 100 号」の発行について
 　・発行部数 120 部（40,200 円、45,000 円） 記録綴り作成
 　　150 部の場合：参考：4 p 一部 150 円、6 p 225 円、8 p 300 円
 ⑥アドビ社「インデザイン」の契約解除について
 ⑦ポプリ講習会の中止について、チケット回収と看板の撤去。
 ⑧その他（ホームページ更新の増について・その他）

議案事項 ①北海道遺産協議会助成金の決定及びサミット実施。

助成金 150,000 円の決定。サミットへパネリストとして参加。

- ② 20 年記念誌の発行について
 - ・印刷費用について（見積書）
- ③クリスマスリース講習会
 - ※クリスマスツリーについても（ハーブ部会にて）
- ④冬までの各対策
 - ① 1 階ベランダで入口の防寒作業
 - ② 2 階エリザベス市の展示ケースのリニューアル
 - ③ 2 階倉庫の窓の防寒対策
 - ④その他
- ⑤その他（ピアソン便り第 101 号、縮刷版の検討、その他）

- ・ 第 6 回 11 / 1 **報告事項** ①管理業務報告（臨時休館の情報）、
 ②前回理事会の議事記録報告、
 　次回より議事録報告を議案に添付することとする。
 ③ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク総会情報、
 　幹事会 11 月 8 日、総会を 11 月 23 日、Zoom にて参加 伊藤事務局長。
 ④北海道遺産協議会パネルディスカッションの参加について
 　旅費：11,250 円の支給の会計処理について、
 　旅費については北海道遺産協議会からの支給金額は一度ピアソン会に入金
 　して、ピアソン会会計より個人に旅費として支給する。
 ⑤ 20 年記念誌の完成について
 　配布先一覧 19 冊，予備 1 冊 計 20 冊
 　電子書籍のセキュリティーについては『印刷可』とする。
 　CD 50 枚（北見・オホーツク地域出版協会）1 枚 500 円で販売予定。
 ⑥その他（ピアソン便り 101 号について・その他）

議案事項 ① 20 年記念誌の発行について

- ・オンデマンド印刷配布計画、19 冊配布 予備 1 冊 ・案内文（例）

- ・電子書籍の作成について（セキュリティー等） 参考 印刷可能とする
- ・全体の会計処理について（12月理事会までに作成）

②ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク総会について

11月23日（勤労感謝の日）に13時30分よりZOOM配信にて実施予定。

③冬までの各対策

- ①1階ベランダで入口の防寒作業 伊藤事務局長が作業する
- ②2階エリザベス市の展示ケースのリニューアル 伊藤事務局長が作業する
- ③2階倉庫の窓の防寒対策 伊藤事務局長が作業する
- ④その他 12月理事会について 12月6日（月）

④その他（ピアソン便り第101号、縮刷版の検討、その他）

会報の縮刷版の検討（12月の理事会で報告する）

項目にない審議事項についての記録

「阿寒」の整理をしたい（北見市史編纂室等との協力）

展示ケースが必要なので文化財課にお願いしている。

「阿寒」のデータ化は当面無理とする

※オホーツク管内での「遺産塾」を作りたい（ホームページ勉強会・情報交換）
工大の学生などの協力が必要

- ・第7回 12 / 6 報告事項 ①管理業務報告（臨時休館の情報）、②前回理事会の議事記録報告、
③ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク総会情報
幹事会・総会 11月23日にZoomで参加（伊藤事務局、福井、中山、玉置）
④ハーブ部会「クリスマスリースの講習会」終了報告
参加人数 大人17名 子供3名
⑤『開館50周年記念』記念品提供50人分、11月3日～13日で終了
⑥防寒対策 伊藤事務局長作業終了。展示ケースリニューアル作業中
⑦東北北海道DMO公式Youtubeチャンネル動画撮影（11月28日）
⑧嶋田言一氏寄贈資料について（ダンボール6箱）
⑨北海道遺産協議会より助成金の入金あり11月30日北見信金通帳へ。
議案事項 ①新年懇親会について（1月6日17時30分羅須地人にて開催予定）、
②唐笠何蝶記念展示ケースについて、見積をとり検討する。
③1月の理事会について（1月6日 15時30分より予定）
④その他（ピアソン便り第102号、縮刷版の検討、その他）

- ・第8回 1 / 6 報告事項 ①管理業務報告（臨時休館の情報）、②前回理事会の議事記録報告、
③ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク幹事会結果
・次年度全国大会2022年6月11日（土）・12日（日）予定
近江八幡及び豊郷 ピアソン会からは中山副理事長参加予定
④ハーブ部会「クリスマスツリー設置」の終了 1月7日
⑤ひがし北海道DMO公式YouTubeチャンネル動画ホームページリンクOK。
⑥その他（嶋田言一氏寄贈資料2箱追加 合計8箱）
⑦一粒社ヴォーリズ建築事務所よりカレンダー20冊贈呈がありました。
お礼としてオホーツクビール6本送りました。理事及びハーブ部会に配布する。
議案事項 ①各種次年度の予定表について、理事会の確認（森下牧師10:30から
11:30まで北見幼稚園での勤務があり退席する）
グリーンコンサートの確認 7月2日（土）

- ②、唐笠何蝶記念展示ケースについては見積もりを取る事とする。
- ③ 2月の理事会について（2月1日火曜日 9時30分中止）
仮決算、3月の理事会 3月8日予定
- ④その他、ピアソン便り102号、伊藤事務局長より投稿希望
北原先生からの投稿終了

・第9回 2／1 **コロナ感染予防のため理事会を中止とする。**

・第10回 3／1 **報告事項** ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告（第9回理事会は中止）。

- ③川村（イカンノさんの孫）さんとの通信
玉置理事から手紙と資料の送付、4月か5月玉置氏恵庭の伊庭さんに直接会って話を聞くこととする。
- ④展示ケースの見積もり
 - ・展示ケース 4ヶに決定 4×82,000 328,00円（消費税別途）
展示の作業予定：長椅子の処分（トラック借り上げ）伊藤氏分解作業
目録作成作業（写真撮影）、新聞広報
目録作成委員（伊藤氏、中山氏、玉置氏、神田さん）
（経費は受託事業の人件費を当てる）
 - ・作業期間は3月15日～21日、29日～31日までの予定（展示作業）
 - ・ピアソン便りでの特集、資料公開予告（5月の連休予定）
- ⑤グリーンコンサートの実施について
 - ・中止と決定する。各団体に3月中に連絡する。
- ⑥その他（縮刷版は次年度へ、）理事会にて承認する

議案事項 ①ヴォーリス建築文化全国ネットワーク全国大会派遣について

- ・6月11日（土）・12日（日）中山副理事長出席予定。
旅券購入後、開催が中止または変更になった場合のキャンセル料金はピアソン会負担とする。
- ②決算見込み、北見市から臨時休館による経費の予算カットについての予定があり、金額の決定が4月になることから、正式の決算額がそれ以降の決定となる。
- ③次年度の事業、予算、総会日程
総会予定日 5月28日（土）16時30分より
- ④その他（道新文化センター講座、縮刷版の検討、その他）
※次回理事会、4月5日9時30分より

・第11回 4／5 **報告事項** ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、（別紙資料あり）

- ③川村さんとの通信（玉置理事よりの報告あり）。
- ④展示ケースの製作（資料添付あり）、4月25日搬入
展示の作業予定：長椅子の処分（トラック借り上げ）伊藤氏作業済み
目録作成作業は終了済み。
・『唐笠何蝶記念室』寄贈資料公開展を4月29日より5月31日迄
- ⑤グリーンコンサートの中止について（別紙のとおり）
 - ・各団体へ中止の文章送付済み
- ⑥その他（縮刷版は次年度へ、）
- ⑦道新文化センター講座 6月13日（月）13時～15時30分に決定

議案事項 ①ヴォーリス建築文化全国ネットワーク全国大会派遣について

副理事長の出席、中山一夫氏に決定

②決算見込み

現金残 9,315 円、信金残 415,985 円、ろうきん残 158,000 円
ゆうちょ残 266 円など。

③次年度の事業、予算、次回理事会にて

・次回理事会 5 月 10 日 9 時 30 分

監査 5 月 20 日 10 時より ピアソン記念館

総会 5 月 28 日 16 時 30 分 ピアソン記念館

④その他（道新文化センター講座、縮刷版の検討、その他

- ・第 12 回 5 / 10 報告事項 ①管理業務報告、②前回理事会の議事記録報告、
③北見工大職員鈴木衛氏寄贈「てくてく北見」の報告、
④展示ケースの納品、
・展示の作業終了報告：4 月 25 日月曜日に納品。26 日展示作業。
⑤嶋田一步句集「北を去る」の購入
⑥八木静子氏寄贈小説秩父事件「伝蔵」について
⑦変更協定書による協定額の変更、△ 4,400 円
⑧その他（川村氏・伊庭さんの家系図、唐笠何蝶記念室照明関係）

議案事項 ① 2021（令和 3）年度の決算（案）について

② 2022（令和 4）年度の予算（案）について

③次年度の事業（案）・総会役割分担について

④道新文化センター講座について

⑤ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク全国大会について

⑥各種報告書・申請書の作成について

⑦その他（ピアソン便り第 104 号、その他）

(2) 事業報告

A ピアソン記念館管理受託業務（指定管理者業務）

- (1) 開館日数 237（臨時休館 64）日、入館者数 2,289 名（前年度開館日数 281 日、前年度 2,538 名）、
 - ・新型コロナ感染対策のため 5 月 18 から 6 月 20 日（30 日間）、8 月 7 日から 8 月 15 日（8 日間）まで、8 月 31 日から 9 月 30 日（26 日間）まで、（臨時休館合計 64 日間）。
 - ・コロナ感染予防のため、記念館で使用するスリッパの消毒作業、使い捨てスリッパの提供、トイレ便座の消毒液器具の設置など、万全の備えをする。
- (2) ピアソン記念館の前庭・花壇の整備
 - ・記念館前庭・花壇の整備等をピアソン会ハーブ部会の会員により実施し、在りし日のピアソン邸のお花畑をイメージした庭造りを実施。
- (3) ピアソン記念館開設 50 周年記念誌の発行
 - ・ピアソン邸が 1971（昭和 46）年 5 月 31 日に、ピアソン記念館として、一般公開される

ようになり、今年度は50周年の記念年であることから、開設以来の主だった歴史をまとめた記念誌を発行し、関係団体・関係者への配布を実施。

(4) 修繕工事等

- ・姉妹都市コーナー展示ケースの改修

2階の姉妹都市エリザベス市の展示室配置の展示ケース3台が、老朽化により、下段展示品までへの照明効果が消失していることから、各展示台に敷いてある毛氈を撤去し、下段まで照明効果が及ぶように改修する。それに伴い、展示ケースの照明電源スイッチを改修する。

(5) 委託作業等

- ・「ピアソン記念館&ピアソン会」ホームページ更新

年20回の更新（新型コロナウイルス感染予防対策時には臨時休館を即時ホームページ上で告知することから、例年になく更新回数が多くなった）をする。

(6) その他の事業

- ・旧ピアソン邸で行われていた、母子によるクリスマスツリーの飾り付けを再現するために、2017年12月より実施されていた、ハーブ部会による北見幼稚園児への手作りオーナメント講習で作成したクリスマスツリー飾り付けによるクリスマスツリー展示が、本年度で5回目を迎え実施（昨年はコロナ禍で園児による手作りオーナメント作業は実施されたが、飾り付け作業はハーブ部会の代行）された。28名の園児たちは自分で作ったエッグポマンダーなどのオーナメントに、サンタさんへの手紙を書き添え、ツリーへ飾り付けをした。
- ・唐笠何蝶記念室の寄贈品等の展示のために、特注展示ケースを1台製作し、公開展示する。

B ピアソン会自主事業

(1) 出版事業

- (1) 発足以来の特定非営利活動法人ピアソン会の活動を記録した『NPO 法人ピアソン会 20年記念誌』副題『ピアソン会創立23年』を製作する。この記念誌の製作には北海道遺産協議会の「ほっかいどう遺産 WAON（イオン北海道）」の助成事業の協力による。

(2) ふれあい事業

- (1) 全国のヴォーリズ建築関係の各種団体と情報交換を目的とした、「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」に設立時より参画、2020年度に予定されていた全国大会は、**新型コロナウイルス感染予防対策のため中止となり**、2021年度の6月事業として延期となって（滋賀県豊郷小学校にて開催予定）いたが、この年もコロナ禍はおさまらず、さらに延期され11月23日（祝日）にインターネットによる配信で実施された。本田清春氏の講演と吉岡竜巳氏の講演を拝聴することができた。
- (2) ピアソン会の活動周知を図るため、会報「ピアソン便り」を発行し、さらに自主事業（文化サロン de ピアソン）の充実により、発行回数を6回。会員をはじめ全道・全国の関係諸団体・個人等へ配付。特に、ピアソン夫妻の経歴の研究調査を充実させている。
- ・第98号（2021年5月31日発行）、
 - ・第99号（2021年7月31日発行）、
 - ・第100号（2021年9月30日発行）、
 - ・第101号（2021年12月10日発行）、
 - ・第102号（2022年2月10日発行）、
 - ・第103号（2022年3月31日発行）、6回発行。
- (3) 北海道遺産協議会の構成会員として関係諸団体との交流に努めている。2021年度は、10月26日に、北海道遺産交流会議「北海道遺産サミット」が、参加人数限定、全道へはオンライン配信での方式で開催された。このサミットの第2部として開催された北海道遺産20周年記念セッション

- 「北海道遺産のこれまで、これから」には、ピアソン会から伊藤悟理事がパネリストとして参加した。
- (4) 北見観光協会に 2016 年に会員となり、北見の観光に寄与するための協力を実施。
 - (5) ホームページの充実を図るため、2016 年 4 月にリニューアルし、ピアソン会のホームページをピアソン記念館のホームページと一体化して公開するようになりました。昨年・今年とコロナ感染予防の周知を緊急に告知する必要性に迫られ、事務局で管理できるホームページとして効果を発揮することができました。臨時休館の告知等、1 年間で 20 回の更新を実施しました。

(3) コンサート事業

- (1) 第 23 回グリーンコンサートは、**新型コロナ感染予防のために中止**とした。

(4) 展示の充実事業

- (1) 唐笠何蝶の孫にあたる嶋田言一氏より、嶋田一步（唐笠何蝶の娘婿）氏の遺言により、俳句月刊誌「阿寒」の全巻（16 年間発行分）と、嶋田一步夫妻及び唐笠何蝶の俳句生原稿や、俳句関係の貴重本等の寄贈があったことから、唐笠何蝶記念室にて展示し一般公開するために特注の展示ケース 4 台（内 3 台ピアソン会負担）を製作、照明等の付帯工事を実施し公開する準備を進めた。
- (2) クリスマスツリーの展示
ピアソン記念館行事として、学校法人ピアソン学園北見幼稚園児の協力のもと実施。本年度 5 回目の実施となる。
- (3) ピアソン会ハーブ研究部会の協力に、ピアソン記念館の展示資料の雰囲気醸し出すための各種リースの展示更新に力を入れている。また、仁頃香りの会生産の和種ハッカを展示し、ヴォーリズのメンソレタームとの関係を説明。

(5) その他の事業

(1) 「文化サロン de ピアソン」

- ① 第 31 回文化サロン de ピアソン 講習会「モイストポップ講習会」、2021 年 9 月 12 日（日）午前 10 時～午後 3 時、講師／増井五夜子。
新型コロナ感染予防のために中止となる。
- ② 第 32 回文化サロン de ピアソン、講習会「クリスマスリース講習会」2021 年 11 月 28 日（日）、午前 10 時～午後 3 時、講師／増井五夜子。
※コロナ感染予防のため参加者を少人数に限定 20 名（内子供 3 人）参加。
- ③ その他の事業
 - ・ ピアソンブックレット第 1 号から第 6 号など、各種出版物の販売。
 - ・ ピアソン記念館絵葉書等の販売。
 - ・ 押し花グッズ・香り袋・薄荷油石鹸・エッグポマンダー等の販売。
 - ・ 仁頃産和薄荷、「北見ハッカ取り卸し油」・「ハッカスプレー」の販売。
 - ・ ピアソン記念館「記念マグネット」の販売。

(6) 広報関係

- (1) 報道・雑誌社等への取材協力
 - ① 北海道観光振興機構「女満別空港を中心とした滞在型推進事業」の動画タイトル「北見ワケーションひとり旅」取材への協力。

2021（令和3）年度会計報告

(1) 決算報告

一般会計

《収入の部》

科 目	2021年度 当初予算額	2021年度 補正予算額	2021年度 決 算 額	予算増減	備 考
会費収入	280,000	0	264,000	△ 16,000	
運営会員	90,000	0	90,000	0	運営会員 18名（±0名）
賛助会員	90,000	0	84,000	△ 6,000	賛助会員 28名（+1名）
フレンド会員	0	0	0	0	
団体会員	100,000	0	90,000	△ 10,000	団体及び商社 9社）
寄付金収入	300,000	0	224,215	△ 75,785	
個人寄付	50,000	0	19,685	△ 30,315	
団体寄付	40,000	0	40,000	0	広告料 40,000円、
本の寄付	60,000	0	50,280	△ 9,720	
CDの寄付	0	0	0	0	
絵葉書の寄付	150,000	0	114,250	△ 35,750	
その他	0	0	0	0	
助成金収入	0	150,000	150,000	150,000	
	0	150,000	150,000	150,000	ほっかいどう遺産 WAON
委託料収入	5,014,900	△ 4,400	5,010,500	△ 4,400	
国際交流委託料	0	0	0	0	
指定管理委託料	5,014,900	△ 4,400	5,010,500	△ 4,400	北見市よりの委託料
前受金	0	0	0	0	
雑収入	175	0	14,561	14,386	利息、その他
今年度収入合計	5,595,075	145,600	5,663,276	77,399	
前年度繰越金	697,925	0	697,925	0	
今年度総収入合計	6,293,000	145,600	6,361,201	77,399	

《支出の部》

科 目	2020年度 決算額	2021年度 予算額	2021年度 決算額	増 減	備 考
指定管理受託事業	4,152,650	5,010,500	4,632,877	377,623	
人件費	2,592,905	3,062,032	3,061,668	364	各種作業賃金 2,875,608 円、ボランティア交通費 186,060 円
需要・役務・委託料		1,422,475	1,358,331	64,144	
消耗品費		100,000	192,712	▲ 92,712	管理運営に用する消耗品など、
燃料費	142,248	191,100	159,110	31,990	灯油 1,997 ℓ (前年比 +80 ℓ)
印刷製本費	163,635	180,000	180,100	▲ 100	ピアソン記念館 50 年記念誌など、英文パンフ、
光熱水費	222,688	238,163	215,730	22,433	電気料 175,644 円 水道下水道料 40,086 円
修繕料	9,600	50,000	21,990	28,010	2 階姉妹都市展示室照明電気改修工事など
通信運搬費	34,069	52,200	52,101	99	電話料など、
手数料	31,000	39,200	37,388	1,812	火災報知器点検手数料等
委託料	488,225	571,812	499,200	72,612	警備委託料、除排雪、窓清掃ほか、草刈り等、
諸経費	332,001	70,493	82,000	▲ 11,507	展示ケース等製作経費、
消費税	136,279	455,500	130,878	324,622	各種費目の消費税分
ピアソン会経費	791,706	1,270,000	1,146,958	123,042	
自主事業費	678,094	1,070,000	973,875	96,125	
企画展事業	0	0	0	0	
出版事業	151,640	320,000	301,278	18,722	ピアソン会 20 年記念誌出版、
ふれあい事業	358,953	500,000	315,729	184,271	ピアソン便り 214 千円、HP41 千円、その他 60 千円
コンサート事業	0	0	0	0	グリーンコンサート中止
展示の充実事業	0	100,000	280,820	▲ 180,820	展示ケース購入 3 台、クリスマスツリー用もみの木、
その他の事業	167,501	150,000	76,048	73,952	グッズ仕入れ 76 千円、文化サロン 0 千円、他
ピアソン会事務費	113,612	200,000	173,083	26,917	
事務経費	1,800	60,000	48,976	11,024	法務局への登記事務等
通信費	84,387	100,000	86,257	13,743	インターネット回線使用料等
会議費	4,225	20,000	17,850	2,150	総会資料送付、理事会とハーブ部会の交流費、
旅費	0	0	0	0	
雑費	23,200	20,000	20,000	0	理事 2 名の病氣入院見舞い。
予備費	0	8,100	0	8,100	
今年度支出合計	4,944,356	6,288,600	5,779,835	508,765	

前年度繰越 697,925 円 + 今年度収入 5,663,276 円 - 今年度支出合計 5,779,835 円 = 次年度への繰越し 581,366 円

繰越金内訳

次年度繰越金内訳	郵便貯金	266 円 (年度末通帳残額)
	北見信金	415,985 円 (年度末通帳残額)
	労 金	158,000 円 (年度末通帳残額)
	現 金	7,115 円 (年度末現金残額)
	合 計	581,366 円

(2) 2021 年度監査報告

2022 年 5 月 20 日、ピアソン記念館において会計決算書・会計帳票・預金通帳等を精査照合し監査を行った結果、適正に会計処理がなされていることを確認しました。ここに報告いたします。

2022 年 5 月 20 日

特定非営利活動法人ピアソン会

監 査

森下 真裕



監 査

小林 清



第2号議案 2022年度事業計画(案)

(1) 基本的な考え方

- ア ピアソン記念館指定管理者として市民の期待に応える記念館の管理運営を行う。
- イ ピアソン宣教師夫妻の足跡・功績を掘り起こし明らかにする研究活動を充実する。
- ウ ピアソン記念館の歴史的意義、北海道遺産選定施設としての広報PR活動を充実する。
- エ 研究成果等を公開する企画展の実施及び常設展示の充実とレプリカ等保存方法を改善し、充実する。
- オ 各種関係団体と積極的に情報交流を行う。「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」の構成組織として積極的に活動する。また、北海道遺産施設として更なる北海道観光等に貢献する。
- カ 会員組織を拡充し組織力及び財政基盤を充実強化する。
- キ グリーンコンサート、リードオルガンコンサート、文化サロン de ピアソンなど自主事業を開催する。
- ク 「音声ガイド」など外国人へのサービス向上のため、地域への普及など各関係団体への働きかけを積極的に行う。また、北見観光協会の会員として北見の観光に貢献する。
- ケ 北見地域への貢献として、ピアソン会の有する専門的技術・知識等を必要とする施設への協力。

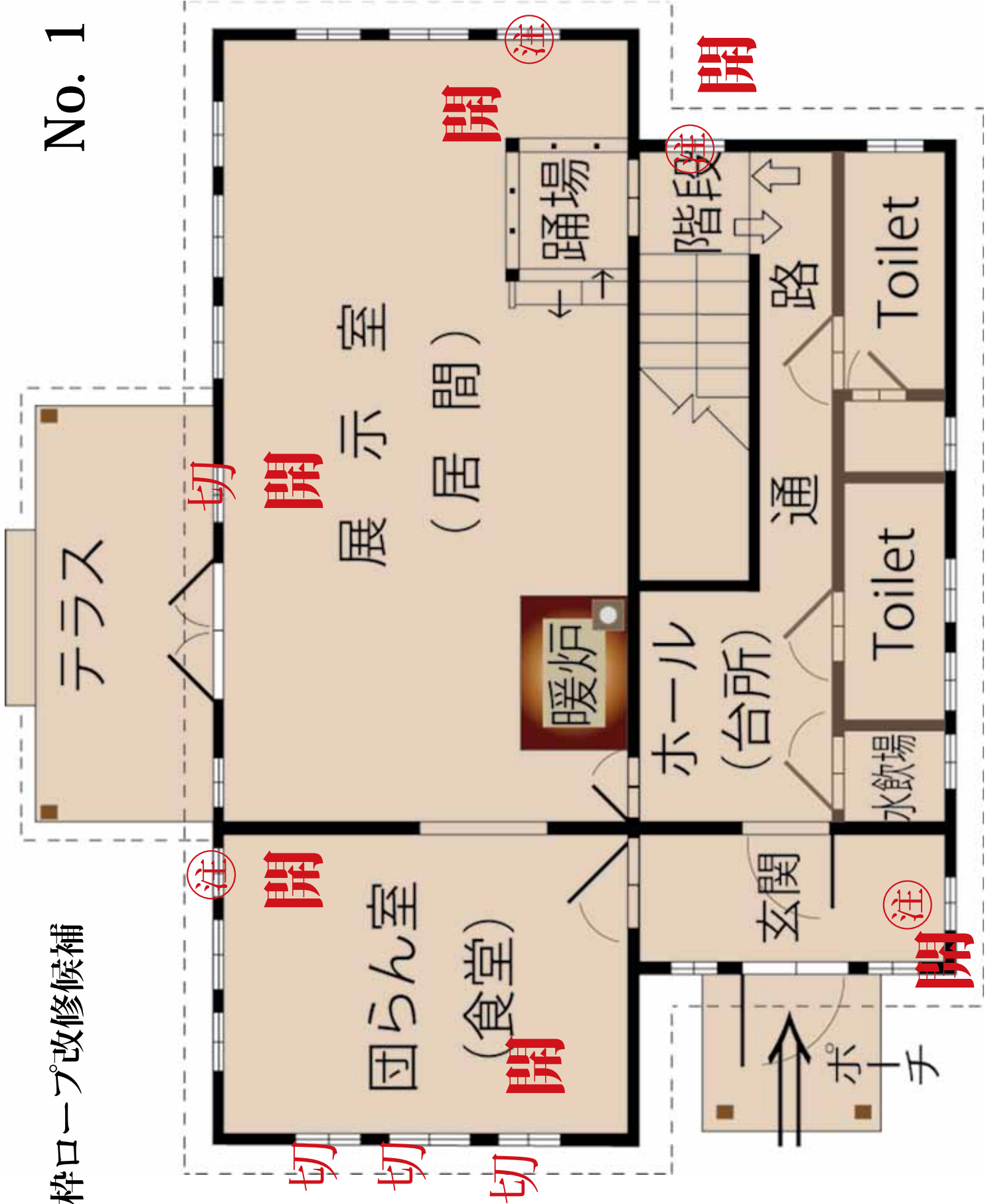
(2) 事業計画

- ア 「指定管理受託事業」の継続
 - 北見市から指名を受けた指定管理者として、北見市指定文化財及び北海道遺産の選定施設としての意義を正しく伝えると共に、記念館の適正な管理運営業務にあたる。今年度は窓枠の修理改善を図る。
- イ 「出版事業」の継続
 - ピアソン記念館に展示している収蔵資料の各種研究調査を継続し、ピアソンブックレット出版にむけて取り組む。また、ピアソン便り縮刷版『ピアソン便り第61号から第100号』を発刊予定。
- ウ 「展示物の充実」の推進
 - 二階展示物をアクリルフレームを使用し充実させる。
 - ①姉妹都市エリザベス市関連の資料整理（故小池牧師寄贈資料）を継続し、その資料を元に仮題『姉妹都市エリザベス市とピアソン宣教師』リーフレットを作製し、来館者への配布を予定。
 - ②唐笠何蝶記念室の展示の充実と照明器具の増設。
 - ③順路案内のための平台スタンドの設置。
- エ 「ふれあい事業」の継続
 - 会報「ピアソン便り」を充実させ年6回の発行を定着させる。またピアソン会のホームページと、ピアソン記念館のホームページの差別化をはかり、さらに充実させる。
 - また、「ヴォーリズ建築文化全国ネットワーク」及び「北海道遺産」の各関係団体との交流を積極的に進める。道新文化教室への協力を通じて、「ピアソン学」の講座を開設する。
- オ 「コンサート事業」の継続
 - グリーンコンサートを市民に定着した開かれたコンサートとして開催する。また、前庭・展示室を活用してのボランティアによるコンサートを「文化サロン de ピアソン」事業で踏襲し実施する。
- カ 「文化サロン de ピアソン」の実施
 - ピアソン記念館が柏樹荘と呼ばれた時代の文化芸術の活動に学び、文化活動事業を自主事業として継続的に開催する。
- キ 「その他の事業」
 - (1) ピアソン会の中に「ハーブ研究部会」のように、各種の目的別のサークルを創設し、ピアソン記念館の文化活動を積極的に行い、魅力ある記念館として存続するよう利用者の輪を広げる。
 - (2) 北見市指定文化財として、ピアソン邸台所の復元に向け（来館者用トイレの充実、及び大型バスの駐車場設置を含む）での研究調査を継続し、あらゆる努力をする。

資料 No. 1 空きスペース

トイレを外へ新設後、ピアソン邸の台所を復元します。





切

開

唐笠何蝶
記念室
(寢室)

注

開

注

エリザベス市資料
展示室
(来客用応接室)

開

展示室
(来客用寢室)

注

階段

ヴォーリス記念室
(書庫兼納戸)

開

注

保管庫
(バスルーム)

No. 2

2022年度 会計予算（案）

一般会計

《収入の部》

科 目	2021年度 予 算 額	2021年度 決 算 額	2022年度 予 算 額	備 考
会 費 収 入	280,000	264,000	280,000	
運営会員	90,000	90,000	90,000	18名×5,000円（増減なし）
賛助会員	90,000	84,000	90,000	30名×3,000円（2名増）
フレンド会員	0	0	0	
団体会員	100,000	90,000	100,000	10団体×10,000円（1団体増）
寄 付 金 収 入	300,000	224,215	280,000	
個人寄付	50,000	19,685	50,000	・募金箱・寄付金
団体寄付	40,000	40,000	20,000	・便り等の広告料収入
本の寄付	60,000	50,280	60,000	・ピアソンブックレット等の寄付
CDの寄付	0	0	0	
絵葉書の寄付等	150,000	114,250	150,000	・絵はがき・ハッカスプレー・押し花・ 香り袋・ハッカ油石鹸等の寄付金
助 成 金 収 入	150,000	150,000	0	
助成金	150,000	150,000	0	
委 託 料 収 入	5,010,500	5,010,500	5,018,200	
国際交流委託料	0	0	0	
指定管理委託料	5,010,500	5,010,500	5,018,200	・北見市指定管理委託料（消費税10%）
前 受 金	0	0	0	
雑 収 入	175	14,561	434	・利息等
繰 越 金	697,925	697,925	581,366	・前年度一般会計の繰越金
収 入 合 計	6,438,600	6,361,201	6,160,000	

《支出の部》

科 目	2021年度 予算額	2021年度 決算額	2022年度 予算額	備 考
指定管理受託事業	5,010,500	4,632,877	5,018,200	
人件費	3,062,032	3,061,668	3,062,032	・管理に係る賃金経費等
需要・役務・委託料	1,422,475	1,358,331	1,429,144	
消耗品費	100,000	192,712	100,000	・記念館の管理に係る諸消耗品等
燃料費	191,100	159,110	191,100	・冬期間の暖房用灯油の経費
印刷製本費	180,000	180,100	180,000	・記念館リーフレット等の作成
光熱水費	238,163	215,730	244,832	・記念館の上下水道及び電気代
修繕料	50,000	21,990	50,000	・各種修繕料として
通信運搬費	52,200	52,101	52,200	・管理用電話の通信料金
手数料	39,200	37,388	39,200	・消防防災設備点検料等
委託料	571,812	499,200	571,812	・機械警備／清掃／除雪等の委託料
諸経費	70,493	82,000	70,824	・予算費目でない経費等
消費税	455,500	130,878	456,200	・各費目の消費税 10%相当分等
ピアソン会経費	1,120,000	1,146,958	1,141,800	
自主事業費	920,000	973,875	920,000	
企画展事業	0	0	50,000	・唐笠何蝶記念室寄贈品公開展示の経費
出版事業	200,000	301,278	150,000	「ピアソン便り」縮刷版第3号（第61号から第100号）の発行。20冊限定。電子版の作成。
ふれあい事業	490,000	315,729	400,000	会報の発行 200千円／ホームページ 50千円／各団体との交流 100千円／その他 10千円。
コンサート事業	50,000	0	0	・コロナ禍のため中止
展示の充実事業	30,000	280,820	120,000	資料展示機材の購入。
その他の事業	150,000	76,048	200,000	・文化サロン de ピアソン 50千円／グッズ製作費等 100千円／
ピアソン会事務費	200,000	173,083	221,800	
事務経費	10,000	48,976	50,000	・ピアソン会の事務費等
通信費	100,000	86,257	100,000	・通信回線使用料／プロバイダー接続経費
会議費	50,000	17,850	50,000	・総会開催／理事会開催／交流会議等
旅費	0	0	0	・事務打合せ等の旅費として
雑費	40,000	20,000	21,800	・見舞／慶弔等の経費
支出合計	5,508,350	5,779,835	6,160,000	

報 告

2022 年度役員の継続について

(前年度改選就任)

顧問	水津 仁郎	現任
顧問	グラハム・ハード	現任
顧問	吉田 邦子	現任
理事	福井 洋之 (理事長)	現任
	中山 一夫 (副理事長)	現任
	神田 綾子	現任
	玉置 義弘	現任
	森下 一彦	現任
	伊藤 悟 (兼事務局長)	現任
	河田 準子 (兼事務局次長)	現任
監査	森下 真裕美	現任
	小林 清 美	現任

6 協議事項及び報告事項

(1) 協議事項

新型コロナ感染予防対策による各種行事の変更・中止について

(2) 報告事項

道新文化教室の開催（6月13日月曜日・20日月曜日 2回の開催）

7 議長退任

7 閉会の言葉

【メモ】